

学校番号	12	学校名	静岡県立袋井特別支援学校	記載者	佐藤 徹
------	----	-----	--------------	-----	------

本年度の取組（重点目標はゴシック体で記載）

	取組目標	成果目標	自己評価	関係者評価	意見
ア 学びを支える安全・安心な環境づくり					
1	整理整頓の徹底による安全で落ち着いた学習環境の実現	「廊下の棚の撤去」を目指し、整理・廃棄を行い廊下にある物・棚を減らした。	B	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基環境整備や場の構造化は、ユニバーサルデザインの視点からも重要。今後も安全で児童生徒にとって生活しやすい、使いやすい環境をめざすことが必要。</li> <li>・廊下に置いてある物が多く気になっていたが、減らすことができ良かった。</li> <li>・用途に応じた物を使いやすくわかりやすく整理する工夫は必要。</li> </ul>
2 ①	危機・安全対応の再確認とマニュアルの見直し	マニュアルに対する理解が深まり、緊急事態に即応した行動がとれる。	B	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取組は評価できる。緊急事態時にとるべき行動が明確でないという教員が多いということであれば徹底する必要がある。</li> <li>・緊急事態に際して使えないものは、マニュアルとはいえないと思う。正規マニュアルが使えないものならば、簡易マニュアルを充実させ、正規マニュアル化していく方がいいのではないか。</li> <li>・いろいろなケースを想定し、どのような問題点があるのか、全ての教員の理解、臨機応変に対応できるのかなどをマニュアルが全てではないので考えてほしい。</li> </ul>
2 ②	全教職員の医療的ケアに対する理解向上	医療的ケアの安全な実施について、基本的事項を理解している。	B	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの命を守るというのは、安心・安全の最も重要なことであるので 100%でなくてはいけないと思う。計画的継続的な研修が必要であると考えます。</li> <li>・全教員で取り組もうという姿勢が伺えるが、担当以外の意識が薄くなることも頷ける。どこまで理解を求めるのかを考える必要があると思う。</li> <li>・消毒スタッフの採用や感染防止の工夫、教員から生徒への周知教育はすばらしいと感じている。</li> </ul>

様式第5号

3	教職員の高い人権意識によるより良い学校風土の醸成	相手を尊重する言動を心がけて子ども・同僚と接している。	B	B	・人権意識に個人差が出るのは考えられることなので、気になる言動やヒヤリハットなどを職員会議や研修でとりあげていくなどの具体的な手立てが必要なのではないか。
4	P D C A サイクルの好循環化による授業づくりと教育課程づくり	P D C - A (授業改善と教育課程の見直し) に取り組み、教育力を向上させた。	B	B	・96%の職員が向上したと評価しているのに、B評価はどうか。どうすればAになるのか考えたい。
5	学校課題を踏まえた短中長期的な予算計画の策定と予算執行	課題を見据えた予算計画を策定し、効果的な予算執行ができた。	A	A	
6 ①	教育公務員としての倫理観の向上	不祥事を起こさなかった。	A	A	・最近の不祥事はとても悪質なケースが多いです。教員同士ならわかる違和感があったらすぐに相談することが大切。
6 ②	袋特流働き方改革の推進	既存の業務を「続ける-やめる-変える-減らす-始める」の視点で見直した。	C	B	・自分のためでもある働き方改革・業務改善の自己評価がCはいいかがなものか。成果目標を学校の方針として受け止め、意識改革・業務改善に取り組むよう決済・設定の段階での管理職の強い指導性が必要。 ・指導すべきことを的確に判断し精選した指導を行う必要が求められている。その中で、他の人に実績を生かすことを積極的にしていくとよいと考える。能率よく仕事を行うためには、教員一人一人の資質の向上が必要。そのためにも自己研修が求められる。
イ 学びを積み上げる授業をつくる					
1	深い学びへと導く授業づくり	「深い学び」を視点に活動・目標を設定し、「何を学んだか」を評価している。	B	A	・深い学びへと導くための授業づくりのために、学びの姿、目標、活動を考えたことは教員の意識を高めるために良かった。しかし、基本は教員の子どもたちを見る目を育てることにあると考えるため、教育に対する、また児童生徒に対する愛情による経験で培われていくものだと思う。

様式第5号

2	個に応じた目標設定と継続した指導の実施	学習指導要領「目標・内容の一覧」を基に実態把握－指導－評価を行っている。	B	A	
3	6区分27項目を活用した実態→課題→目標→指導→評価の一体化	「自立活動編」を基に課題を見極め、学校生活全体を通じた指導を行っている。	A	A	
4	自己実現を図るための12年間のつながりのある指導の実施	「豊かに生きる」姿に迫るため、学部・学年での指導の重点を明確にしている。	B	B	・12年間で子ども達を見ていくのはありがたい。学部でどうしても切れてしまうと感ずることが多かったため、長期の目線も大事にしてほしい。
5	ニーズに応じたOJT等による資質能力の向上	研修で学んだことを子供の成長につなげることができている。	B	A	
ウ 学びを豊かにする心と体をつくる					
1	他の人との関わり、集団や社会との関わりに関する事等、道徳心の育成	子供たちは、進んであいさつをし、場に応じた言葉遣いを心がけている。子供たちは、約束等を守っている。	B	A	
2	健康・安全への意識・知識・行動力など、命を守る力の育成	子供たちは、健康、安全な生活を送ろうとする意欲をもち、行動している。	B	A	・性指導が計画的に行われているのはとても良いことだと思う。保護者も悩むところなので、学校で正しい知識や自己管理の力をつけてくれるのは良いことだと思う。
3	自他を尊重する心情と互いに認め合う態度等、人権感覚の育成	子供たちは、自他を大切にしようとする心をもって人と接している。	A	A	

様式第5号

4	表現方法の獲得と表現する喜びを味わう経験による表現力の育成	子供たちは、様々な素材、表現方法を知り、感じたこと等を表現している。	B	A	
5	感情や情景を読み取る力、表現力、想像力等、読書活動を通じた育成	子供たちは、お話を楽しんだり、自ら本を手にしたり本に親しんでいる。	A	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ICTの活用はこれから最も重要な課題だと思う。生活を豊かにするために必要なことです。</li> <li>・ICTの活用で色々な方法がある事を聞いた事があるので活用してもらいたい。</li> </ul>
エ 学びを広げる関係をつくる					
1	地域で生きる土台づくり	居住地校交流について、先方の理解が深まったり、受け入れ態勢が充実したりした。	B	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・95%達成ならばA評価でよいのではないか。</li> <li>・居住地校交流は、さらに深められるといいです。</li> </ul>
2	個別案件に即座に対応できる関係機関との連携の強化	個の支援充実のため、双方向からのアプローチがみられる関係が築けている。	B	A	
3	個別の教育支援計画・指導計画を基にした連携の強化	保護者をはじめとする関係者との共通理解をもって指導にあたっている。	B	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育は学校だけではないので、個別の教育支援計画を活用した連携を図ることは重要なことです。特にどんな子に育ててほしいかを共有しながら、それぞれの役割を理解していくことが大切だと思う。評価Bは大きな目標、願いが十分理解しあえていないということでしょうか。積極的な活用を期待する。</li> <li>・保護者の評価に対して学校の評価が低いのは、検討すべきことや課題があるからでしょうか。</li> </ul>
4 ①	外部機関、地域、保護者等とのつながりを高めるための積極的な情報発信	学校を理解してもらおうための情報を効果的に発信できている。	B	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度は保護者と学校との共有が大変だったと思うが、その中で連絡ノートやお便りを大事にしてもらえたのは良かった。</li> </ul>

様式第5号

<p>4 ②</p>	<p>感謝の気持ちの発信と 地域・保護者の学校づ くり参画への呼びかけ</p>	<p>感謝の気持ちを伝 え、学校への理解 と協力を呼び掛け る30周年式典を開 催できた。</p>	<p>B</p>	<p>A</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・30周年の取組の評価はAでい いと思う。式典ができなかったの は残念ですが、気持ちは伝わった と思う。</li> <li>・30年の中で様々な変化の中、 障害者の幸せな人生を送るため に努力された皆様に感謝と振り 返りができとても良い30周年に なった。</li> </ul>
----------------	-------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------	----------	----------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------